

平成24年第4回嬉野市議会定例会

一般質問通告書

嬉野市議会

平成24年第4回嬉野市議会定例会一般質問通告書

発言 順番	議席 番号	質問者氏名	質 問 事 項 及 び 要 旨	頁番号
1	16	平野 昭義	1 給食センター統合計画について	1
			2 鹿島・旧藤津（現嬉野市・太良町）合併問題について	
2	5	山口 政人	1 成年後見制度について	3
			2 今後の広域行政の在り方について	
			3 給食センターの統合について	
3	13	神近 勝彦	1 地産地消の取組みと食育推進について	4
			2 対話集会をおこなって	
			3 長崎県型クラウドについて	
4	4	山下 芳郎	1 姉妹都市提携について	5
			2 合併効果を出すための対話と一体化は図られているか	
			3 道路補修等工事保全のための予算の拡充について	
			4 観光問題について	
5	8	梶原 陸也	1 給食センター統合について	7
			2 リース方式によるLED照明について	
			3 防災対策について	
6	2	山口 忠孝	1 観光問題について	8
			2 医療センター跡地活用について	
			3 教育問題について	
7	1	辻 浩一	1 民生児童委員の待遇改善について	9
			2 AEDの設置方法について	
			3 結婚支援者登録受付について	
8	10	副島 孝裕	1 教育問題について	10
9	11	田中 政司	1 行政問題	12
			2 環境問題	
10	12	織田 菊男	1 公共建築物の老朽化対策について	13
			2 掲示板について	
			3 市役所内の機構改革について	
11	15	西村 信夫	1 給食センター統合計画及び調理業務の民間委託について	15
			2 旅館・ホテルの防火対策について	
			3 道路整備計画について	

12	3	田中 平一郎	1 塩田給食センター問題について	17
13	17	山口 要	1 年度予算編成について	18
			2 行政運営における諸問題について	
			3 観光問題について	
			4 教育問題について	
			5 過去の提案について	
一 質 日	般 問 程	12月12日	平野昭義、山口政人、神近勝彦、山下芳郎、梶原陸也	
		12月13日	山口忠孝、辻浩一、副島孝裕、田中政司、織田菊男、	
		12月14日	西村信夫、田中平一郎、山口要	

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年11月26日

通告者(議席番号16番)

平野昭義

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	給食センター統合計画について	<p>この問題について6月、9月議会でも同僚議員と共に計画の見直し、削除を求めてきた。</p> <p>11月の「議員とかたろう会」では、塩田地区4会場で給食センター問題は見直すべきだとの意見が続出した。</p> <p>また、去る11月21日嬉野市中央公民館において、保護者会に、統合資料の説明と質疑があり、計画について保護者などから猛反対の意見が続出し会場は騒然となっていた。</p> <p>塩田町老人会会員1,700名が、日本を背負う孫や子どもの食育と今後のあり方について危惧され、全会員が署名活動を展開され塩田地区ぐるみの反対運動が展開されている。</p> <p>1 市長は合併当初から行政運営に当たっては、「歓声が聞こえる」運営を行っていくと標榜されてこられました。それを市民も期待してきましたが、合併から7年目を迎えた今日、トップダウンが常態化し給食センター統合計画もその表れであり、合併時の初心を忘れておられるのではないかと。</p> <p>塩田地区にも「歓声が聞こえる」市政を実現していくためには計画を削除し、行政の中で身を削るべきと考えるがどのように考えるのか伺う。</p> <p>2 市長は17年間無投票で、行政を指導し実績も多くあるが、残す期間は1年余り、塩田地区の嬉野市民とも対話を重ね「歓声が聞こえる」行政運営を真に実現されるべきと考えるがどうか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	鹿島・旧藤津（現嬉野市、太良町）合併問題について	<p>私はこの問題について、平成22年1月と23年9月、2回にわたって質問をした。平成の大合併は、電算など広域圏での事業が進められている2市10町での話もされていたが、各市町の思惑の中、紆余曲折の末、2町合併し嬉野市が平成18年1月誕生した。合併から7年目を迎えた今日、さまざまな問題が発生している。</p> <p>市長は合併当初から、「歓声が聞こえる嬉野市」を標榜され塩田地区の嬉野市民も大きく期待してこられたが、今日、不満の声が充満している。</p> <p>産業構造の違いや歴史的交流の希薄が、大きな要因と思うが市長自ら、行政運営の原点に立ち返り反省すべきではないか。</p> <p>1 過去2回この壇上で、鹿島・旧藤津（現嬉野市、太良町）との合併について質問してきたが、行政の枠組みへの発言されていないが、人口減少が更に進む中、再合併の実現に真剣に努力して頂きたいが考えを伺う。</p> <p>2 平成22年までは、鹿島・旧藤津（現嬉野市、太良町）で71,000人を超えていたが、現在69,700人、2年間で1,300人減少している。</p> <p>厳しい財政の中、農業・観光・漁業の資源を再発見し県西南部のゆるぎない基盤を構築すべきであると考えますが、県西南部構想についてどう考えられるのか伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24 年 11 月 26 日

通告者(議席番号 5 番)

山口 政 人

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	成年後見制度について	<p>だれもが安心して地域で暮らすために、権利擁護の仕組み作りが求められている。認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が十分でない方を守るための成年後見制度について、市長の見解を伺う。</p> <p>1 成年後見制度の現状と課題をどう認識しているか。 2 市民成年後見人の養成はどうなっているのか。 3 制度を利用したい市民を支援する体制はどうなっているのか。</p>
市長	今後の広域行政の在り方について	<p>定住自立圏構想や道州制と、今後、広域行政に向けた動きが出てくる中で、嬉野市としても足腰の強い基礎自治体を作るために、太良町、鹿島市との合併を視野に入れる必要があると思うが市長の見解を伺う。</p>
市長	給食センターの統合について	<p>塩田町民の大多数の方が塩田給食センターの廃止に反対している中、統合を強行するのか伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年12月27日

通告者(議席番号 13番)

神 近 勝 彦

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	地産地消の取組みと食育推進について	<p>給食センターの食材については、地産地消の取組みをしているものと思うが、現在の状況と今後の方針はどう考えているのか。</p> <p>新潟県三条市で地産地消の取組みを聞いたが、農家と市が連携し食材を購入されている。また、管理栄養士の資格を持つ職員が、学校教育課(学校給食)と健康福祉課、農林課を兼務し、横断した業務で一体的に考え、健康管理と食育の推進を図っている。このような取組みが必要ではないのか。</p> <p>本市においてもグループ制をとっているが、更に進んだ連携と行政のプロを育てていくべきと思うがどうか。</p>
市長 教育長	対話集会をおこなって	<p>各地域で対話集会をおこなわれたが、市道問題からイノシシ対策など多様な住民の意見がでたものと思う。</p> <p>そのなかで、最優先に解決、対応すべきと思えたものはなにがあるのか。</p> <p>下吉田地区で通学路の変更を要望されたが、検討されたのか。</p>
市長	長崎県型クラウドについて	<p>長崎県型システムを利用して、施設の利用申請をパソコン、携帯電話からでも空き状況の確認から予約までできるシステムがあるこのシステムは低額であり、利用者にとっても利便性が向上すると思う。</p> <p>本市においても、みゆきドームやこれから着工される文化会館など多くの公共施設がある。また他にも財務関係など多種の利用が可能だが、杵藤電算センターと併用したクラウドの活用をおこない、利便性と節減に努めるべきではないのか。</p>

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24年 11月 27日

通告者(議席番号 4番)

山下 芳郎

嬉野市議会議長 様

記

相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	1 姉妹都市提携について	<p>合併以来、姉妹（友好）都市提携がないが、国内と海外の提携の考えはないか。</p> <p>①国内においては、震災地支援を継続するために、福島県等を中心とした震災地との姉妹都市提携について。</p> <p>②海外においては、新幹線開通を見据えて、世界へ向けた観光都市としてまた、子どもの教育上、これからの国際的視野に立ったグローバルな人材の育成を取り入れるためにアジアを中心とした海外との姉妹都市提携について。</p> <p>これからの自立した自治体を目指すため、相互補完ができる姉妹都市の提携の必要を感じるが市長、教育長の考えを伺う。</p>
市長 教育長	2 合併効果を出すための対話と一体化は図られているか	<p>2町が合併して7年目になるが、合併の効果と今後の課題は何か。市民の融和に向けた施策として、まず市民の意見を市政に反映するために、以下の提案をして市長、教育長の考えを伺う。</p> <p>① 大きな事業の計画を実施するときは、速やかに市民との対話を交え理解を得る努力が大事ではないか。今回の給食センターの総会についての事前説明はできているのか。</p> <p>② 文化行事、スポーツ行事、老人会、婦人会、遺族会等の開催について統合が可能な行事は早急に進めるべきではないか。</p> <p>できないことがあれば理由は何か。</p>
市長	3 道路補修等工事保全のための予算の拡充について	<p>今期の予算は過去最高額となったが、将来のインフラ整備の土木費は減少傾向にある。その中で市民の生活と直接関わる山あいなど</p>

市長	4 観光問題について	<p>周辺部の道路の補修、土地の崩落防止策が要望に対応できていない部分が多い。</p> <p>今期から大型事業が続くが、身近な工事の補修は市民の生活や農業など産業に直結する。そのための道路含めた補修工事予算の拡充と速やかな対応を望むが、市長の考えを伺う。</p> <p>来年は嬉野温泉が肥前國風土記に万人の病を癒す名湯として紹介されて1300年の節目の年となるが、記念行事等行う予定があるか市長の考えを伺う。</p>
----	------------	--

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年11月28日

通告者(議席番号 8 番)

梶原 睦也

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	給食センター統合について	<p>本市において財政状況が厳しい中、行財政改革は喫緊の課題である。</p> <p>第二次行財政改革において、給食センターの統合が計画されており、その理由として少子化と共に経費削減等を挙げられているがその中身について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 給食センター統合により食の安心・安全は保たれるのか。 2 現在の職員・嘱託職員の配置はどうなるか。 3 納入組合はどうなるか。 4 一箇所にした場合の経費削減幅はどの程度か。 5 統合のメリットとデメリットは。
市長	リース方式によるLED照明について	<p>東京電力福島第一原子力発電所の事故を受け、エネルギー政策の大きな転換期となっている。また、今後電気料金の値上げなども行財政改革を進める上で課題となることが予想される。</p> <p>そのような中、民間資金を活用したリース方式によって公共施設へのLED照明導入を進める動きがある。リース方式により新たな予算措置をすることなく、電気料金の節減相当分でリース料金を賄うことも可能である。経費削減、温暖化対策のためにも是非導入すべきと考えるがいかがか。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24 年 11 月 30 日

通告者(議席番号 1 番)

辻 浩 一

嬉野市議会議長 様

記

NO 1

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	民生児童委員の待遇改善について	<p>近年の社会情勢の変化により民生児童委員の職責は重要になってきている。しかし、諸事情により全国的に定数確保が厳しい状況になってきている。そこで、次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 嬉野市の民生児童委員数は、定数を満たしているのか 不足ならばその要因をどう考えるか 2 個人情報保護法が民生児童委員が活動する上で支障になることはないか 3 民生児童委員の業務量に対し、活動費が安価ではないか 4 嬉野市単独での報酬は考えられないか
市長 教育長	AEDの設置方法について	<p>9月補正の予算計上で、ほとんどの公共施設にAEDが整備された。しかし、夜間、休日などに利用できるのは清水浄水場含め数ヶ所である。そこで、次のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 夜間や休日にAEDを利用できない設置施設はどこか 2 AEDを利用できない施設のうち、社会体育やPTA活動等利用の多い場所はどこか 3 利用の多い場所は、早急に設置方法の改善が必要ではないか
市長	結婚支援者登録受付について	<p>現在サポーターと共に登録に向けて活動中であると思うが、受付方法について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出会いイベントの所感はいかがか 2 現在の受付場所の変更は出来ないか 3 登録受付は代理人で出来ないか 4 登録書類の内容の簡素化は出来ないか

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24年 11月 30日

通告者(議席番号 10 番)

副 島 孝 裕

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	教育問題について	<p>嬉野市第二次行財政改革大綱及び実施計画が策定され、6つの基本方針を定め、計画期間中の平成27年度までに実現すべき項目として、改革推進分野ごとに「改革推進プログラム」を105項目掲げて、改革推進へ向けて鋭意努力されている。</p> <p>この「改革推進プログラム」の中で、教育関連について以下の3点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校統廃合の検討について。 <ol style="list-style-type: none"> ① 学校統廃合を検討する時期にきており、地域の合意形成のための「嬉野市の教育を考える会（仮称）」などを組織して検討を進めるとあるが、進捗状況について伺う。 ② 塩田地区小・中学校の耐震に向けての対応が推進されている。来年度は五町田小学校が計画されているが、その内容について伺う。 ③ 吉田小・中学校については、一部連携した授業が推進されているが、小中一贯の計画について伺う。 ④ 予想以上の速さで進む少子化に対し、今後の小中連携・小中一贯についての対応策を伺う。 2 給食センターの統合について。 <ol style="list-style-type: none"> ① 今回開催された「議員とかたろう会」において、塩田地区4会場すべてにおいて、厳しい指摘があった。議会においても繰り返し質問がなされているが、平成25年度統合実施を含めて見直す考えはないか。 ② 給食センター統合より先にすべき課題はないのか。学校給食における地産地消の推進や食育推進について、どのような対応が行われているのか伺う。

③ 新潟県三条市において行政視察を行ったが、「食育と完全米飯給食・おいしく食べる、ゆたかに生きる」という内容で研修し、講師は、「食は合理化しないほうが良い」と最後に結論されたが、これについてどう考えるか伺う。

3 重要文化財西岡家運営事業の見直しについて。

① 嬉野市第二次行財政改革大綱で重要文化財西岡家運営事業について、「市が運営管理団体となり所有者に代わり管理保存を行っているが、運営や清掃業務を委託化する」とあり、平成 25 年度に実施する計画であるが、具体的内容について伺う。

② 平成 26 年には、社会文化会館がオープンし、隣接する「塩田津」周辺の賑わいが期待されるが、重要文化財西岡家を含む「塩田津伝建地区」の今後の整備について伺う。

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24年 12月 3日

通告者(議席番号 11 番)

田中 政司

嬉野市議会議員 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	行政問題	<p>1 防災行政無線工事の入札が終了し本格的工事に入ると考えるが以下について質問する。</p> <p>① 戸別受信機の数量が9,400台となっているが現在の申込数はどれぐらいか。</p> <p>② 事業所等への受信機の対応はどうか。</p> <p>③ 火災発生時や災害発生時、警報発令時等のメール配信サービスの対応は。</p> <p>2 市の窓口業務の対応について</p> <p>① 市民や各種団体がイベントや大会などを嬉野市内で主催し開催する場合、担当課と観光商工課の連携はできているのか。</p> <p>3 今回、社会文化会館の建設が予定されているが、施設を利用した市民手作りの文化公演等が活性化するものと考えられる。市民による「嬉野市民楽団」等を設立する考えはないか。</p> <p>4 インターネットの世界においては光ファイバーケーブルによる高速通信網の普及が目覚ましい、嬉野においては現在接続できない状況であるが市の対応は。</p> <p>5 みゆき公園サッカー場においては芝の痛みが酷く、プロはおろか中学や高校においても試合には使えない状況と聞くが対応は。</p>
市長	環境問題	<p>市においては、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、公衆衛生の向上と生活環境を保全するため、浄化槽設置補助金制度により補助金を交付しているが本年度は、終了している。</p> <p>① 現在までの申込件数は</p> <p>② 補正予算は組めなかったのか</p>

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年12月3日

嬉野市議会議長 様

通告者(議席番号12番)

織田 菊男

NO.

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	公共建築物の老朽化対策について	<p>高度成長期に整備された公共建築物の耐用年数が近づいているが、嬉野市の現状はどのようになっているのか。 調査はされているのか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公共建築物の現在の修理費及び早急に行わなくてはならない所と金額と今後の見通しは。 2 公共建築物の老朽化が進んでいるが財政的には大丈夫か。職員(技術職職員)はいるのか。 3 事後保全から予防保全を円滑に行うため、財政的・技術支援が国(県)からあると思うが、現在利用されているのか。 4 このままでは、公共建築物を維持していくためには、巨額の資金が必要になると考えられるので、今後民間の活用を考えているのか。
市長	掲示板について	<p>市内では掲示板があまり見当たらない。市設置(管理)の掲示板に対しての考えは。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 人が集まる場所に、市設置(管理)の掲示板2ヶ所以外の掲示板を設置する考えは無いのか。 2 選挙時の掲示板の再利用はできないのか。
市長	市役所内の機構改革について	<p>嬉野市は合併時の人口が30,000人台だったが、現在28,000人台の人口になっている。今後、減りはしても増えることは無いと思う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 合併時より課の増減は 2 職員の適正な配置はできているのか。

		<ol style="list-style-type: none">3 今後の職員数の見通しは。4 職員の中で技術職が少ないと思うが採用は考えているのか。5 中途採用はどう考えられるのか。6 職員の課をこえた兼務は考えているか。7 組織の簡素化ならびに、責任の明確化をより以上にすべきでないか。
--	--	---

一般質問通告書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成 24 年 12 月 3 日

通告者(議席番号 15 番)

西村 信夫

嬉野市議会議長 様

記

NO

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長 教育長	給食センター統合計画及び調理業務の民間委託について	<p>① 学校給食は教育の一環として位置づけられているにもかかわらず、効率化を優先しセンター統合が推し進められている。議員と語ろう会でも依然として厳しい反対意見が出され、市民の理解は得られそうにないと考えますが市長・教育長の見解を伺う。</p> <p>② 学校給食法では義務教育諸学校の設置者に、学校給食が実施されるように努めなければならないとなっている。設置者に対し学校給食に従事する職員の給与等は設置者が負担すべきもの、これは学校給食法第11条第1項で定められている。調理業務を業者委託するのはどうかと思うが、所見を伺う。</p> <p>③ 学校給食の調理業務が委託された場合、自治体職員である栄養士は、調理業務の一般的な業務指示はできないが、安全安心な給食事業ができるのか。</p> <p>④ 市が購入した食材を委託業者が調理することは、国の基準では違反する、これは派遣法に抵触するとの見解があるが、市の見解を求める。</p>
市長	旅館・ホテルの防火対策について	<p>① 平成24年5月13日発生した広島県福山市の宿泊施設の火災で死者7人・負傷者3人の人的被害が発生した。嬉野温泉の観光地として宿泊施設の防火安全対策の更なる徹底を図られていると考えるが、避難訓練、避難通路の点検及び、スプリンクラーの設置状況はどのように整備されているのか伺う。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	道路整備計画について	<p>① 県道大木庭・武雄線の火の口交差点及び、瀬頭酒造横から山口建設までの道路拡張工事について今後の計画を伺う。</p> <p>② 火の口交差点の整備計画は今後どのように考えておられるのか。嬉野市空き家条例が平成25年1月1日から施行される。関連性が生じると思うが、本市の対応はどのように考えているのか伺う。</p> <p>③ 国道498号線（樋口病院から荒木商店）までの道路改良について、地元の話し合いの進捗状況を伺う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年12月 3日

通告者(議席番号 3番)

田 中 平一郎

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
市長	塩田給食センター問題について	<p>9月議会で、給食センター問題について一般質問をしたが、11月12日から15日まで、議員とかたろう会の中でも塩田地区4会場すべてにおいて給食センター問題の意見が出され11月21日には、塩田各地区のPTA会長、保護者を集め市役所からの説明があった。</p> <p>そこでは、反対意見が多数出され予定時間の2時間があっという間に過ぎた。保護者の皆さんは子供達のことを考え真剣に質問されていた。</p> <p>又、老人会の皆さんは塩田町老人会会員の署名運動もされておられる。自分達の孫の為に老人会の方々も真剣に考え頑張っておられる。将来の子供達の為の大事なものを忘れていた様な気がする。</p> <p>①このような状況をどう受け止めるのか。 ②今後、このような状況でも給食センターの統合を進めるのか。 市長の考えを問う。</p>

一 般 質 問 通 告 書

下記のことについて、嬉野市議会会議規則第61条第2項の規定により一般質問の通告をいたします。

平成24年12月3日

通告者(議席番号 17 番)

山口 要

嬉野市議会議長 様

記

質問の相手	質 問 の 事 項	質 問 の 要 旨
市 長	1 年度予算編成について	<p>内閣府が発表した7～9月期のGDPの速報値は前年比0.9%減、年率換算で35%減のマイナス成長であり、特に全体の6割を占める個人消費は0.5%減と2期連続のマイナスとなり、政府は「景気が後退局面に入った」との判断が示された。そのような中で行財政運営においても、今後より一層のシビアな対応が望まれる。</p> <p>次年度予算編成における政策的課題と方針、また財政運営の問題点等に関する所見を問う。</p>
市 長	2 行政運営における諸問題について	<p>1 政策決定について</p> <p>① 最近、政策決定される中で、その内容や時期等で疑義を生じるものが散見される。現在政策決定におけるプロセスはどのようなルールで行われているのか。</p> <p>② 毎週月曜日に開催されている政策会議の内容と時間はいかなるものか。</p> <p>2 市長の動静について</p> <p>① 10月、11月、の市長の在庁日数と出張日数はどうなっているのか。</p> <p>② 市長不在の際の決定や支持システムのプログラムの内容は。またその機能は十分に発揮されているか。</p> <p>③ 市長は出張等で知り得た情報や知識をどのような形で市政に反映しているか。</p> <p>3 職員の人事問題について</p> <p>① 佐賀市では市職員の自己啓発制度が創設され、今月若手職員が海外に赴任される。本市でも検討してはどうか。</p> <p>② 最近、人事の停滞が懸念される。人事異動の基準と任命に関する権限の及ぶ範囲はどうなっているのか。</p> <p>③ 人事に関し、人事評価制度のウエートはいかなるものか。</p>

質問の相手	質問の事項	質問の要旨
<p>教育長 (5のみ)</p>		<p>4 各種審議会について</p> <p>① 現在、本市にも各種の審議会が設置されているが、その位置づけや機能の発揮についてはファジーである。人選等も含め検討すべきではないか。</p> <p>② 女性委員や公募委員の登用を増やし、その割合を高めてはどうか。</p> <p>5 寄付文化について</p> <p>現在、本市には篤志家からの寄贈品が多数存在しているが、その中には寄贈者の氏名すら忘れられていくものがある。寄付文化の定着のためにも寄付者を長くたてるべきではないか。</p> <p>6 規則見直しについて</p> <p>本市の例規の中で、本来なら条例とすべきもので、規則として運用されているものがある。過去検討された経緯と今後についてどのように考えているか。</p> <p>7 本市のP・Rについて</p> <p>今日、情報戦争といわれているように、各種の情報入手や発信がキーポイントともなっている。特に発信についてはあらゆる媒体を通じて積極的に発信していくべきではないか。</p>
<p>市長</p>	<p>3 観光問題について</p>	<p>観光政策について</p> <p>① 本市の観光における今後の進むべき方向性とその対応についての所見を問う。</p> <p>② J・T・B九州は自然と歴史を楽しむ韓国発のトレッキング「オルレ」を取り入れた「九州オルレ」の旅行商品を発表した。本市でも検討してはどうか。</p>
<p>教育長</p>	<p>4 教育問題について</p>	<p>辞書引き学習について</p> <p>① 最近、小学生向けの学習国語辞典が良く売れているという。本市における状況と、今後についてどのように考えるか。</p>
<p>市長</p>	<p>5 過去の提案について</p>	<p>過去に一般質問や議案審議等で様々な提案をしてきた。その中で今回以下の項目について、その後の取り組みや進捗状況を問う。</p> <p>1 自治基本条例 2 源泉の集中管理 3 コストアピール 4 マラソン大会</p>